

# 周南市立 新南陽市民病院だより

電話：0834-61-2500

FAX：0834-61-2501

メールアドレス：renkei@city-hp.or.jp

ホームページ：http://www.city-hp.or.jp



## 新南陽市民病院の基本理念

### 市民に奉仕する医療

1. 市民のための「地域病院」であること
2. 医療及び健康を求める全ての人々に、親しまれる「開かれた病院」であること
3. 健康・福祉との連携にも積極的に寄与し、「市民コミュニティー」を形成すること
4. 病院も進歩と変化に対して、発展し、成長し続ける「伸びゆく病院」であること

### 新南陽市民病院の特徴

当院の管理運営は「公設民営方式」で指定管理者制度に基づき財団法人医療公社に委託され、自治体の「信用力」と民間の「柔軟性・機動性・経済性」を活かしながら、管理運営を行っています。

また、施設医療環境面においては、外来診療機能部門の集中、病室の快適な居住性や診断精度の高いMRI、マルチスライスCT、血管造影装置など最新の機種を備えています。

### 目次

### CONTENTS

ごあいさつ	2~3
看護部行事報告	4
みなさまの声	5
地域連携室だより	6
医事統計	7
外来診察一覧表	8



## ごあいさつ

### 松浦 清子 看護部長

3月11日の東日本大震災は日本中を大きな悲しみが襲いました。被災された方々には看護部職員を代表いたしましてお見舞い申し上げます。報道されている、あの、大きな危機に直面された東北の人達の冷静で前向きな姿勢に、日本人としての誇りを感じ、私たちが元気をいただいている思いがしております。

社会の変化、医療の高度化により、看護に対する期待も大きく変化しています。平成12年開院以来そのことは強く感じているところでございます。病院のなかでも最も多くの職員が配属されている看護部の活動は、病院を動かす大きな力となっています。市民病院看護部職員は「市民に奉仕する医療」という病院の理念の基に、安心して受けていただける質の高い看護の提供をめざし、専門的知識・技術の修得に努力し、各自の能力向上に積極的に取り組んでいます。また、市民のみなさまにご参加いただける行事をとおして、市民のみなさまと共に成長できるよう、チームワークを大切に、明るい職場づくりをめざしています。看護部は、教育、感染対策、記録、業務委員会をはじめ主任会、医材検討会、接遇力アップ委員会がリーダーとなって、目標にも挙げています「質の高い看護」をめざすための活動を支えてくれています。これからも誠意・スマイル・スピードの3つのS（エス）をモットーに、市民のみなさまと共に成長を続ける看護部でありたいと思っています。



### 木下 壹雄 中央部技師長

中央部はコ・メディカルで組織され、その部門長(技師長)になって6年が経ちました。コ・メディカルとは、看護師、薬剤師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技師、臨床検査技師、視能訓練士、栄養士などの様々な専門職種の人達の事ですが、当院は、看護師、薬剤師以外の職員で構成されています。

以前はパラメディカルとも呼ばれ、縁の下の力持ち的な存在でしたが、現在の医療は、細分化・分業化になっていて、さらには高度化・専門化・複雑化して、縁の下に留まっている訳にはいなくなって来ました。

私達コ・メディカルには、医師、看護師達と密接に連携し、良質な医療を提供することが求められています。特に褥創対策、栄養サポート、院内感染対策などは、「チーム医療」が必要とされていますので、コ・メディカルの頑張りが重要と考えます。

医療の質の向上を目的とし、高度な専門性の追究と日々の自己研鑽を重ね、患者様の役に立つ職種であり続けたいと思っています。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



## 田村 正俊 事務局長

事務局長の田村です。早いもので事務局長を仰せつかって三年半になります。

医療機関を取り巻く環境が激変しその大きな波に翻弄される毎日です。医療機関の機能分化・連携の推進による切れ目のない医療の提供が求められています。本院も昨年の七月に地域連携室を立ち上げて患者さんの要求に個々の病院を超えて周南地区医療圏で対応して行こうとしています。

周南地区病院協会の事務長部会はこの地域での完結型医療を目指すということから担当で顔の見える地域連携を行うための部会を今年の六月に立ち上げました。今後の展開が期待されます。

病院の事務部は、医療が医師と患者さんの間で信頼関係を持ってスムーズに実施されるように裏方で頑張っています。

具体的な組織は病院の事務全般を行う総務課、診療報酬等を管轄する医事課があります。

その他たくさんの課題を抱えています。病院改革プランの推進、公益法人への移行準備、利用料金制度の検討、病院機能評価の準備等々です。

また公的病院として市民に親しまれ、医療と福祉が一体となり地域の安心、安全に寄与して行かなければと思っています。



## 木本 裕郎 薬剤部長

私たち薬剤師は、お薬に関わるさまざまな事を行っています。まず、①お薬の品質確保と、安全性や有効性に関する膨大な情報の収集と評価を心がけています。②のみぐすりは、一回分ずつ包装するなど、わかりやすい形でお渡ししています。また、お薬説明書やお薬手帳を発行し、わかりやすい情報の提供にも細心の注意を払っております。③注射する薬は、患者さんごとに、1日分ずつ準備し、事故防止のためのチェック機能を強化しております。また、安全性が、より高いレベルで要求される注射薬は、私たちが専用の部屋と装置を用いて準備します。その他にも、④入院時は、おのみになっている薬を確認させていただき、薬の重複や、不都合な飲み合わせによって、安全性が損なわれないように注意しています。また、定期的に、お薬のみ方やききめなどを説明し、お薬の事をよく知っていただけるように努力しております⑤外来患者さんに対しても同様のサービスに努めております。しかしながら、当院では国が推進する医薬分業の方針に基づいて、積極的に院外処方箋を発行しております。通院される方には、かかりつけ薬局を持っていただきますようお願いしております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。以上のように、私たちは常日頃から、「薬あるところに薬剤師あり」をモットーに、患者さんと薬物療法を共有できることを目指しておりますので、気軽に声をかけて下さい。今後ともよろしくお願いいたします。



## 看護部行事報告

### 一人前をめざしています！

#### \*新人看護職員研修

医療の高度化、在院日数の短縮化、医療安全に対する意識の高まりなど国民のニーズの変化を背景に、看護職員に求められるものは非常に大きくなっています。そのため基礎教育だけでは、高い看護実践能力を十分に獲得することは困難です。看護の質向上、医療安全の確保の観点から新人看護職員の卒後臨床研修は不可欠となります。

その状況をうけ、平成22年4月から新人看護職員の臨床研修等が努力義務化されました。この法改正により、病院として、看護部として新人に対する研修の体制を整え、育成することが義務づけられました。

当院でも、教育委員会が中心となり、新人教育プログラムに沿って指導に取り組んでいます。新人看護職員達は、モデル等を使用した基本的な技術指導を終え、配属された病棟でプリセプター（1年間指導責任者）といっしょに、OJTを通して技術の修得を目指しています。職場に慣れた時期（7月頃）に、ローテーション研修が計画されています。これは、他の職場に関する情報・技術を身に付ける必要があることを考慮し経験できるよう計画されています。新人各人の学びや修得技術を評価するための研修会や面接なども計画され、各自が課題を持てるよう1年間をとおして働きかけられています。1年間の若葉マークが終わると「先輩」と呼ばれます。



### ナイチンゲールのひらめきを 今！

#### \*「看護の日」記念行事

毎年5月12日を「看護の日」と制定されたのは、1999年です。近代看護を確立したフローレンス・ナイチンゲールの誕生日がその日と決められたことは多くの人に知られているところです。

多くの医療・福祉施設でこの日を記念して行事が開催されています。当院も平成12年開院当初から、市民の方々にご参加いただける行事を看護部が中心となって開催してまいりました。看護体験、コンサート、健康教室、講演会、バザー、救急処置教室等を開催してまいりました。

今年度は、健康診査受診率アップを図る必要があるとの思いから、鈴木道成副院長による「大腸がんをもっと知ろう！」をテーマにした講演会と東日本大震災義援を目的にした遊休品バザーを開催しました。講演会には市民の方など86名の参加があり、大腸がんについてどんな病気なのか、どんな検査で早期発見できるのか、どんな治療が行われているのか等について、動画などを取り入れられた講演をとおり、理解されたようでした。「検診を受けようと思います。」と市民の方の決意された言葉をきくことができました。



遊休品バザーでは病院だけでなく医療公社施設の職員が協力提出してくれた品物を販売いたしました。参加いただいた市民の方々も笑顔を誘うユニークな商品もあり、職員との値段交渉も和気あいあいと行われました。「楽しみにしている」とたくさんの商品を購入していただいた方もあり、多くの方のご協力をいただくことができました。

収益として、75000円がありました。周南市をとおして義援金としてお送りしました。市民の皆様のご協力に感謝いたします。



# みなさまの 声

市民病院では、外来・入院患者様、お見舞い等の皆様から様々なご意見ご要望をいただいております。いただいたご意見等につきましては、できることから改善、検討を加えております。お寄せいただいたご意見等につきましては一階の掲示板に掲示しております。今回は、今までいただいたご意見等の中から選んでご紹介いたします。今後とも叱咤激励をお願いいたします。

Q

本日、退院させていただきます。この市民病院の入院の経験は4階、5階と今回の6階と、各階を制覇していたこととなります。いつも感じるのは、医師をはじめ一生懸命患者のために誠意をつくしていただけること。二番目に、医師を補佐する看護師の笑顔がいいこと。この度、県内・市内に試験入院しましたが新南陽市民病院の看護師が一番。他にPRする意味で、イベントの日に笑顔コンテストをやってみたらいいのでは。看護師が笑うと患者も和みます。これが一番の治療です。

A

感謝のお言葉をいただき、誠にありがとうございました。当院は「市民に奉仕する医療」という基本理念のもと、患者様に安心で安全な医療を提供し、様々な面で満足していただけるよう職員一同心がけております。今回のお言葉を励みに、これからもより良い病院を目指し、また、これまで以上に笑顔で対応できるよう努めて参りたいと存じます。また、看護師の笑顔コンテストという斬新なご提案を実現できましたら、患者様の和みにもなり、街の話題ともなろうかと思われます。今後検討させていただきたいと存じます。

Q

自分の家が寒いせいか、病室内が暖かすぎる気がする。各病室に温度計を置き適正範囲に印をして、管理すべきだ。（病院職員、患者双方で）特に冬の過暖房、夏の過冷房に気をつけるべきだ。

A

ご不快な思いをおかけし、申し訳ございませんでした。温度設定につきましては、室内・室外の気温や湿度をもとに設定しておりますが、患者様のご意見も取り入れ柔軟に対応して参ります。今後とも、患者様に安心して快適な入院環境を提供できるよう、職員一同心がけて参りますので、お気づきの点等ございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。

Q

車いすでエレベーターを使用する時、閉まるのが早くて怖いです。延長ボタンが外についていればいいんですが。

A

貴重なご意見ありがとうございます。エレベーターのご利用についてご不便をおかけしましたこととお詫びいたします。車いすでのエレベーターご利用の際は、向かって左側にあります一般の方専用のエレベーターをご利用いただければと存じます。一般の方専用のエレベーターには車いすの方用のボタンが設置されております。車いすの方用のボタンを使用しますと、ドアの開閉時間が延長されますので、安心してご利用いただけると思います。今後もお気づきの点がございましたら、ご意見をいただきますようよろしく願いいたします。

## 夏のレシピ

### 《たっぷりきゅうりと豆腐の棒棒鶏風》

①ササミは筋があれば取り除き、耐熱皿にのせて塩・こしょう各少々ふる。ラップをふんわりとかけ、電子レンジで約2分加熱する。そのままおいてさまし、細長くさく。

②きゅうりは薄切りにし、塩小さじ1/2をからめ5分ほどおき、水をかき絞る。豆腐はペーパータオルの上におき、5分ほどおいて水けをきる。A混ぜ合わせる。

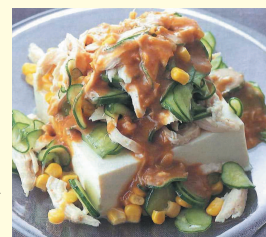
③ボールにきゅうり、ササミ、コーンを入れてごま油小さじ1/2を加えて混ぜる。器に豆腐を盛って具をのせ、Aをかける。

#### 【材料(2人分)】

きゅうり……………2本  
絹ごし豆腐……………1丁(350g)  
鶏ササミ……………2本(100g)  
ホールコーン(缶詰)…大さじ2~4

ネギのみじん切り……………大さじ1  
ショウガのすりおろし…小さじ1/2  
砂糖・しょうゆ……………各大さじ1  
酢……………小さじ2  
白ネリごま・ごま油……………各大さじ1と1/3  
ラー油……………適宜

塩・こしょう・ごま油



一人分:塩分2.7g  
エネルギー:352kcal

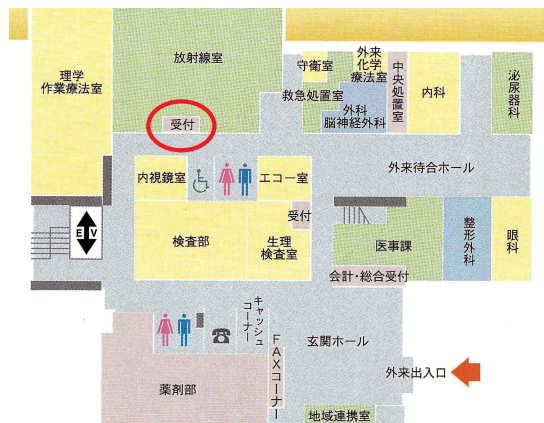
## 地域連携室だより

地域連携室(直通)  
TEL 0834-61-3250 / FAX 0834-61-3211

### 単純CT検査の予約について

当院の地域連携室では、近隣の先生方からの依頼で「単純CT検査」の申込み予約が行えます。予約方法等につきましては下記のとおりお願いいたします。

**受付時間** 9:00～17:00 (平日のみ)



### 予約方法

- ①「CT申込書兼照射録」(検査希望日時、医院名、患者氏名、生年月日、性別、撮影部位)をご記入いただく。
- ②地域連携室に直接FAX(0834-61-3211)する。
- ③お返し、地域連携室から予約票(検査日時や注意事項が記載)を返信いたします。
- ④患者様には、「CT申込書兼照射録」と「予約票」をお渡しください。
- ⑤検査当日患者様は、「CT申込書兼照射録」と「予約票」を直接放射線受付に持参してください。

結果につきましては、検査終了後フィルム又はCDを患者様にお渡しいたします。また、所見を希望されるご施設につきましては、後日郵送いたします。

## 8月の糖尿病教室のご案内

当院では、糖尿病教室を毎週火曜日と木曜日の14時から40分程度2階会議室で開催しております。講師につきましては、当院の医師・看護師・栄養士・薬剤師・理学療法士など、様々な職種が専門的な講演を行っております。ご興味のある方は、ご自由に参加できます。

日付	曜日	講師	テーマ
2	火	内科医師	糖尿病について
4	木	栄養士	食品グループのA?B?C? (基本的なお話)
11	木	病棟看護師	日常生活について
16	火	理学療法士	笑顔で運動療法
23	火	脳外科医師	糖尿病と脳梗塞について
25	木	栄養士	カロリーの高い食事になっていませんか?
30	火	薬剤師	糖尿病のお薬(飲み薬編)

### 各医療機関や患者様へお願い

受診の際には、受診されているすべての病医院から処方されている薬剤名がわかるものをご提示いただくようご協力をお願いいたします。(服用中の薬・薬剤手帳・診療情報提供書など)

# 医事統計

## ◆月別平均在院日数

(単位：日)

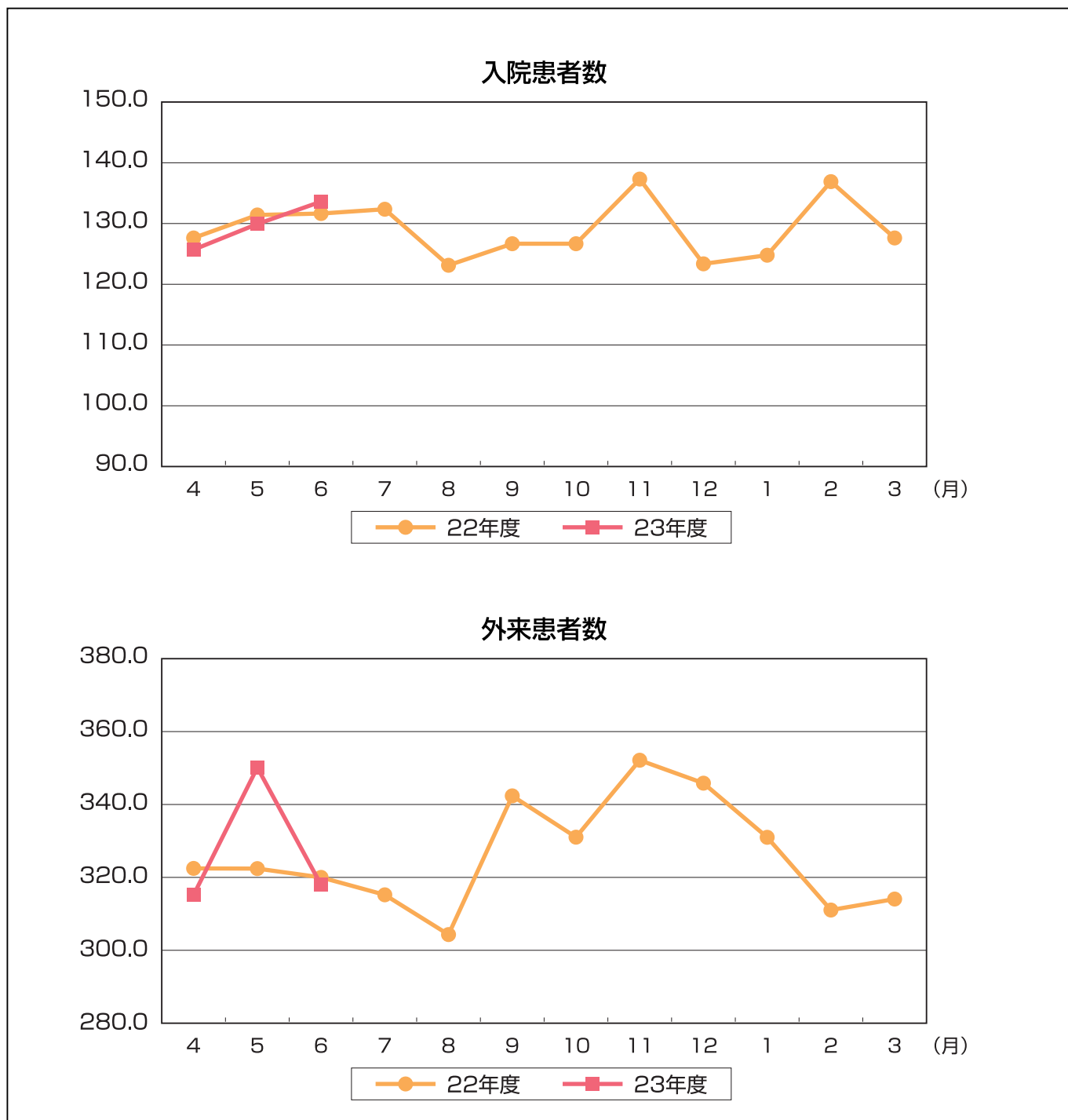
	22年度	23年度	対前年度
4月	17.84	17.29	▲0.55
5月	20.48	18.08	▲2.40
6月	16.43	15.92	▲0.51
平均	17.56	17.10	▲0.46

## ◆月別病床利用率

(単位：%)

	22年度	23年度	対前年度
4月	85.2	83.8	▲1.4
5月	87.4	86.5	▲0.9
6月	87.6	88.8	1.2
平均	86.1	86.4	0.3

## ◆平均患者数推移グラフ



## 外来診察一覧表

全科受付 8:30~11:30 診察 9:00~

平成23年7月1日現在

科別			月	火	水	木	金
内科	午前	1診	松谷 朗	中森 芳宜	松谷 朗	松谷 朗	中森 芳宜
		2診	河野 正輝	田上 耕蔵	河野 正輝	赤澤 哲子	河野 正輝
		3診	赤澤 哲子	桑代 紳哉	赤澤 哲子	桑代 紳哉	桑代 紳哉
		4診	田上 耕蔵	野瀬 善夫	中森 芳宜	野瀬 善夫	野瀬 善夫
	検査	消化器	桑代 紳哉	赤澤 哲子	桑代 紳哉	田邊 亮	赤澤 哲子
		循環器	野瀬 善夫	河野 正輝		河野 正輝	
	午後			頸動脈・ 甲状腺工コ一			頸動脈・ 甲状腺工コ一

			月	火	水	木	金
整形外科	午前	新患	花岡 篤哉	木村 光浩	木村 光浩 黒川 陽子	花岡 篤哉	黒川 陽子
		予約	小田 裕胤	花岡 篤哉	小田 裕胤	黒川 陽子	木村 光浩

外科	午前	月	火	水	木	金
		鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成

泌尿器科	午前	月	火	水	木	金
		小西 基彦	小西 基彦	小西 基彦	—	小西 基彦

脳外科	午前	月	火	水	木	金
		藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 正美	藤井 康弘

眼科受付 (火・水) 8:30~11:30  
(木) 13:30~15:00  
(月・金) 13:30~16:00

眼科診察 (火・水) 9:00~12:30  
(月・木・金) 14:00~17:15

眼科		月	火	水	木	金
	午前	—	新川 邦圭	櫻田 規全	—	—
	午後	井形 岳郎	—	—	石田 康仁	井形 岳郎



お問合せ \_\_\_\_\_

**周南市立新南陽市民病院**

〒746-0017 山口県周南市宮の前2-3-15

TEL 0834-61-2500 / FAX 0834-61-2501